授業科目　ヒューマンケアリング

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	看護
塚本　康子	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎		

【概要・一般目標：GIO】
人をケアすることの意味を問い、ケアの核となるケアリングについて事例をとおして探求する。

【学習目標・行動目標：SBO】
1．ケアリングの概念を説明できる。
2．ケアリングの理論を系統立てて説明できる。
3．事例をとおしてケアリングについて討議する。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	看護におけるヒューマン・ケアリング	1	講義、担当：塚本　康子
2	ケアリングの理論	1.2	講義、担当：塚本　康子
3	ケアリングの理論	1.2	講義、担当：塚本　康子
4	事例におけるケアリング	1～3	グループ討議、担当：塚本　康子
5	事例におけるケアリング	1～3	グループ討議、担当：塚本　康子
6	事例におけるレアリング	1～3	グループ討議・発表、担当：塚本　康子
7	事例にみるケアリング	1～3	グループ討議・発表、担当：塚本　康子
8	まとめ	1～3	担当：塚本　康子

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）				
参考書	ケアの本質	ミルトン・メイヤロフ	ゆみる出版	1993
	ワトソン看護論	ジーン・ワトソン	医学書院	1992
	ケアリングの理論と実践	キャロル・レッパネン・モンゴメリー	医学書院	1995
	ケアリング	ネル・ノディングス	晃洋書房	2004
その他の資料				

【評価方法】
レポート課題

【履修上の留意点】
体験してきた看護を振り返り、ケアリングについていろいろな人と議論し自分の看護観を表現しましょう。